

いなづま



今年度の八幡坂のイルミネーション

撮影：伊東 照勝

ご挨拶

理事長 大倉 直

まだ朝晩は冷え込みますが、日中は春らしい暖かさを感じる季節となりました。

また日頃は当組合に対しまして、格別のご理解とご支援を頂き、心からお礼申し上げます。

アメリカとイスラエルがイランに対する軍事攻撃を行い、最高指導者を殺害しました。民間人にも多くの犠牲者が出ています。しかも今回は、イラン核問題を巡る外交交渉が行われている最中での一方的な攻撃開始であり、国際社会の理解を得られるものではありません。

アメリカは今年の一月にもベネズエラに対する武力攻撃を行っており、大国の「力の行使」による現状変更が続くことで、国際秩序が崩壊しかねない状態にあることを深く憂慮するものです。国際社会が連携し、軍事紛争の一刻も早い終結、国際秩序が尊重される社会への回復のため最大限の努力をすることを強く望みます。

イランによるホルムズ海峡の封鎖で原油価格上昇により、EUの委員長がこれまでの原発縮小が過ちだったと改めて認め、原発推進を強調したことが、話題となっております。

また、再生可能エネルギーの賦課金は電気料金として国民の大きな負担となっており、太陽光発電は、環境破壊も問題となっております。原子力発電は供給安定性と経済性を維持しながらCO₂排出最大限削減できると期待されておりますので、日本においても、方向転換をして、停止している原発の早期稼働に期待したいと思っております。

昨年十月第三十六回電気工事業全国大会が「北の大地で広げる絆・共に築こう新時代への扉」をメインテーマに函館大会より十五年ぶりに札幌で開催されました。来場者は、延べ千五百人を超えて大盛況で終了しております。意見交換会、活性化研修会では中途退席も無く参加者が正面から課題に向き合い、できることから

良くしていこうという意気込みを感じられ、自ら仕事を作り出すという雰囲気になっており、今までは少し違う全国大会になったと思います。

活性化研修会、福井県電気工事工業組合の事業で「組合員の価格転嫁に関する知識習得と実現の後押し」がエントリーされておりました。公共工事設計労務単価は自民党が政権に復帰した二〇二二年度以降、十三年連続で上昇しており、今年も二九一〇〇円と大幅にアップしております。しかしながら、民間工事においては、中々、価格転嫁できないのが現状だと思います。適正な価格による業務改善により経営が健全化し、それが組合員の雇用の促進・人材確保にも繋がります、その結果、組合の課題でもある廃業や後継者問題による、組合員の減少に歯止めがかかると考えます。当組合でも要望があれば、価格転嫁に関する講習会の開催を是非計画したいと思っております。

今年も当組合、新築住宅がさらに減少して、相変わらずキビシイ状況が続くものと予想されます。しかしながら、四月から検測工事の工料点数の大幅なアップが決定いたしました。まだ公共工事単価とは大きな開きがありますが、北海道電力ネットワーク様には深く感謝申し上げます。

組合員の皆様には現場における無事故・無災害は勿論の事ではありますが、特に引込線工事・計器工事関連の電気事故防止や災害の防止に努めていただく様お願い申し上げます。

最後になりますが、各組合員の皆様の一層のご活躍と、ご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

役員会だより

第五回役員会

一、経過報告・無し

小澤電設工事(株) 代表者 病気見舞い

二、貸付報告・無し

七・十・十

三、各支部報告並びに提案事項
各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項
(1) 組合員の異動について
(2) 「いなづま」第一五八の発行について
(3) 令和七年度上期末決算及び監査について
(4) 令和六年度住友団体共済配当金の還付について
(5) 組合新年会・永年組合員・永年勤続者表彰式について
(6) 令和八年傘寿功労者表彰の推薦について

第五、事業委員会事項

(1) 港まつりの決算報告について
(2) 電設工事Net全面移行について
(3) イルミネーション工事について
(4) その他
(5) 第二十二回道工組親善ゴルフ倶楽部交流戦決算報告について

第六回役員会

一、経過報告・無し

鈴木電気工業所 代表者 病気見舞い

二、貸付報告・無し

三、各支部報告並びに提案事項
各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項
(1) 組合員の異動について
(2) 中間監査の実施結果について
(3) 組合員向け福利厚生・労務管理等説明会について

五、事業委員会事項
(1) イルミネーション取付工事施工結果について
(2) 組合員への特別教育の実施について
(3) その他
(4) 年末年始における組合業務について
(5) 事務局職員の年末賞与の支給について

六、その他

第七回役員会

一、経過報告

八・二・十七

ツボ電設工業 代表者 逝去
二、貸付報告・無し
三、各支部報告並びに提案事項
各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項
(1) 組合員の異動について
(2) 令和七年度永年組合員・一般功労者表彰式・令和八年新年会について
(3) 「いなづま」第一五九号の発行について
(4) 電気工事業界人材確保事業の今後の方針について
(5) 北海道電気安全委員会委員長表彰の推薦について

第五、事業委員会事項

(1) 第五回電気工事技能競技北海道大会の開催について
(2) 北電ネットワーク(株)道南統括支店・電気工事組合連絡協議会の開催について
(3) 電設業務研修会の開催について
(4) 二級引込線工事士・限定低圧計測器工事士新規認定講習・認定試験の実施について
(5) 電設工事Net完全移行に伴う代行登録について

第六、その他

九月十七日(第一種電気工事士試験(学科)下期受験準備講習会(ポリテクセンター)五名受講)
19日 備講習会(ポリテクセンター)五名受講
19日 東部支部会議
20日 渡島支部会議
25日 第一種電気工事士定期講習(プレミアホテルCABIN PRESIDENT 函館)三十三名受講
26日 福島支部安全大会(北電福島ネットワークセンター)七名出席
29日 総務委員会

組合行事

9月17日(第一種電気工事士試験(学科)下期受験準備講習会(ポリテクセンター)五名受講)
19日 備講習会(ポリテクセンター)五名受講
19日 東部支部会議
20日 渡島支部会議
25日 第一種電気工事士定期講習(プレミアホテルCABIN PRESIDENT 函館)三十三名受講
26日 福島支部安全大会(北電福島ネットワークセンター)七名出席
29日 総務委員会

10月1日	第六回全国大会会長委員長会議に大倉理事長出席(道電気会館)	16日	北電八雲ネットワークセンター・組合低圧検満合同安全パトロール(北電八雲ネットワークセンター二名・組合三名・施工会社一社)
4日	函館市防災フェスタに伊藤事務局長出席(函館市緑の島)	17日	高圧検満工事意見交換会(北電NW道南統括支店十七名出席)
10日	第五回役員会	18日	八雲支部会議(書面開催)
10日	八雲支部研修旅行(道内)	19日	北部支部・忘年会
11日		1月14日	電気関係賀詞交歓会に大倉理事長・伊東副理事長・土谷副理事長出席(ホテルニューオータニイン札幌)
15日	第三十六回電気工事業全国大会に大倉理事長ほか二十名出席(グラウンドメルキュール札幌大通公園・札幌教育文化会館)	16日	伊藤事務局長出席(花びしホテル)
17日	第二種電気工事士試験(学科)下期受験準備講習会(ポリテクセンター十名受講)	17日	西部支部研修旅行(関東方面)
19日	同上	22日	道工業組合第六回役員会に大倉理事長・土谷副理事長出席(道電気会館)
21日	函館高等技術専門学院空調基礎訓練・ルームエアコン取付訓練(函館高等技術専門学院八名受講)	23日	八雲支部安全祈願祭・北工連絡会令和七年度永年組合員・一般功労者表彰式ならびに令和八年新年会(プレミアホテルCABIN PRESIDENT 函館出席合計一〇二名)
22日		29日	函館市合同企業説明会に伊藤事務局長出席(ベルクラシック函館)
30日	函館市合同企業説明会に伊藤事務局長出席(ベルクラシック函館)	2月9日	八雲支部会議(書面開催)
11月4日	イルミネーション取付工事(函館市西部地区・湯川地区)	17日	第七回役員会
5日	中間監査	19日	組合員向け保険制度・福利厚生制度・労務管理セミナー(組合会議室のべ二十二名出席)
8日	第一種電気工事士試験(技能)下期受験準備講習会(ポリテクセンター六名受講)	20日	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育(組合会議室七名受講、講師高井理事)
10日	同上	25日	第一種電気工事士定期講習(函館サーモンまるなまホール七十四名受講)
11日	江差支部会議(書面開催)	3月2日	八雲支部会議(書面開催)
20日	道工業組合第五回役員会に大倉理事長・土谷副理事長出席(道電気会館)	6日	東部支部会議
全日	道工業組合中間監査(道電気会館土谷副理事長)	9日	電設業務研修会組合会議室六十一名受講
28日	西部支部懇親会	10日	道工業組合第三回事務局長会議に伊藤事務
12月5日	第二種電気工事士試験(技能)下期受験準備講習会(ポリテクセンター五名受講)	12日	
7日	同上		
5日	第六回役員会		
全日	第二回北電NW道南統括支店・工事組合地区連絡協議会(組合会議室北電NW四名・組合六名)		
11日	第三回北電NW・道工業組合本部連絡協議会に大倉理事長出席(道電気会館)		
15日	八雲支部会議(書面開催)		

組合員の異動

局長出席(オンライン会議)
 13日 函館高等技術専門学院修了式・後援会総会に伊藤事務局長出席
 16日 二級引込線工事士・限定低圧計測器工事士認定講習、認定試験(組合会議室引込線工事士二十七名受講うち二十五名受験、限定低圧計測器工事士二名受講うち一名受験)

◎ 代表者の変更 (新) (旧)

- 一、北興通信(株) 代表取締役 古木 真志 古川 達也
- 一、佐藤電気工事(株) 代表取締役 小瀧 健憲 八尾貴久男
- 一、(株)東栄電気工業 代表取締役 嶋村 勇治 嶋村久美子

◎ 脱退

- 一、(有)八雲電業社 令和七年九月二十日
- 一、(株)きくち電工舎 令和七年十月二十一日
- 一、(有)栄電舎 令和七年十一月二十日
- 一、鈴木電気工業所 令和七年十二月二十日
- 一、ツボ電設工業 令和八年一月二十日

お悔やみ

令和七年
 十月十五日 (株)作並電気工事 代表者ご母堂 作並美津子殿 ご逝去
 十二月三日 ツボ電設工業 代表者 坪 光雄殿 ご逝去



はこだて冬フェスティバル・函館湯の川冬の灯り

令和八年四月より北海道および函館市では、函館市内の宿泊施設に宿泊される方に対して宿泊税を課税することとなりました。

宿泊税を課税する考え方やその用途は、誘客による観光業の活性化、観光客への質の高い観光の提供、人材育成と冬季観光の魅力強化が挙げられております。令和八年度函館市の各会計予算案を見ますと、冬季の観光誘客の強化をするため、この宿泊税を充当させ、はこだて冬フェスティバル等の既存のイベントをリニューアルするとの名目で、新たに仮称ではあります「はこだてウィンタイルミネーション」という事業が立ち上がることとなりそうです。

この事業について、昨年度までの他の予算計上された項目を見比べますと、はこだてクリスマスファンタジー以外のはこだて冬フェスティバルや湯の川冬の灯り等の冬季イベントを統合したものと考えられます。宿泊税という新たな財源を得て、修繕に頼り照度の落ちたイルミネーションを更新することに期待してしましますが、新たなイベントの形態となると、事業の発注も従来通りにはいかないであろうと考えるところでは、我々は、組合創立



五十周年記念事業でイルミネーションを八幡坂に施工して以来のノウハウと組合員企業の団結力があります。令和八年度も今年度同様、変わらず受注出来ることを望んでいます。そう考える一方で、限られた財源であるため、散発的で希釈されたイルミネーション事業ではなく、真に冬季観光誘客を望めるものでなければならぬと願う部分もあります。



さて、今年度のイルミネーション事業は、今年が北海道新幹線開業十周年にあたることから観光気運を高めるため、例年から点灯期間を一ヶ月延長して湯川地区・西部地区とも十一月末から三月末までを点灯期間としており、本誌が皆さまのお手元に届く頃にもイルミネーションは、まだ点灯しておりますので、残されたわずかな期間ですが、イルミネーションをお楽しみいただければと思います。

今年度も湯川地区は(株)対馬電設さんに、西部地区を(株)並電気工事さんに施工いただきました。改めて、誌上をお借りして厚く御礼申し上げます。

組合主催特別教育について

令和八年二月二十日、組合員企業の従業員七名が受講して、組合が主催する初めての特別教育、『フルハーネス型墜落制止用器具特別教育』を実施しました。

我々の上部団体である北海道電気工業組合が所管する資格である引込線工事士資格はフルハーネス特別教育を修了していることが、その資格を取得する要件となっております。

フルハーネスに関わらず、特別教育については、今まで関係する外部団体の講習会に便乗させていただいており、我々函館地方電気工事協同組合は、その外部団体が主催する講習会の案内を組合員へお知らせしていただけないままに留まっておりました。我々自身が所管している資格に関わる特別教育を「自前で開催出来れば」という思いはありましたが、実現するイメージを持っておりませんでした。

そんな中、(株)進成電機機械工業所社長、西部支部長の高井秀昭理事から自らが講師となり特別教育を開催することを提案いただき、組合自前での特別教育開催にこぎつけることが出来ました。

皆さまご承知のことと思いますが、特別教育とは労働安全衛生法に基づき、特定の危険または有害な業務



に従事する労働者に対して事業者が実施する安全衛生教育のことです。事業者が単独で特別教育を実施することはなかなかハードルが高いことだと思えます。組合で特別教育を受講出来れば、組合員が自ら特別教育を実施することや、外部団体の講習会に出向くことはなくなります。

本誌が皆さまのお手元に届く頃には、低圧電気取扱特別教育が開催されていると思います。この低圧電気取扱特別教育の開催は青年部が令和七年度の年間事業計画に掲げていたもので、親会と青年部の共同で開催することとなりました。

組合員のニーズが多い特別教育はまだまだ、外部講習機関に頼っているのが現状です。組合は、フルハーネスや低圧電気取扱等の特別教育に限らず、組合員の皆さまの声を聞きながら、組合員が求めるサービスを展開していきます。

組合員が求めるサービスを組合がワンストップで応えることができ、このことを理想として、これからも組合員の利益を追求し続ける組合でありたいと思っております。

最後に、フルハーネス型墜落制止用器具特別で講師をお務めいただきました、当組合理事で西部支部長の(株)進成電機機械工業高井秀昭社長には紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。



電設業務研修会と 電設工事Netについて

今年度の電設業務研修会は、三月九日と十日、組合三階大会議室にてそれぞれ午前・午後の二部制で開催し、全七支部の全ての組合員へご案内したところ合計、五十一社・六十一名が受講しました。

全ての支部へご案内致しましたので、受講者数とすれば寂しいところではありません。二日間の各午前と午後の二部制での日程で計四回の研修会の日程を設定したとはいえ、年度末のご多忙な折、そして開催場所が組合のみでは、参加が難しい方もいらっしゃったかと思えます。今後はオンライン会議の検討も進めていくべきだと考えております。

昨年度も電設工事Netについて重点をおいて研修会を実施しましたが、今年度の電設業務研修会も運用開始まであと一ヶ月を切った電設工事Netに最も時間をかけて実施しました。

さて、研修会で実施した具体的な研修内容は、
(1) スマートメーターのセキュリティに関する事項について

(2) 第二世代スマートメーターについて

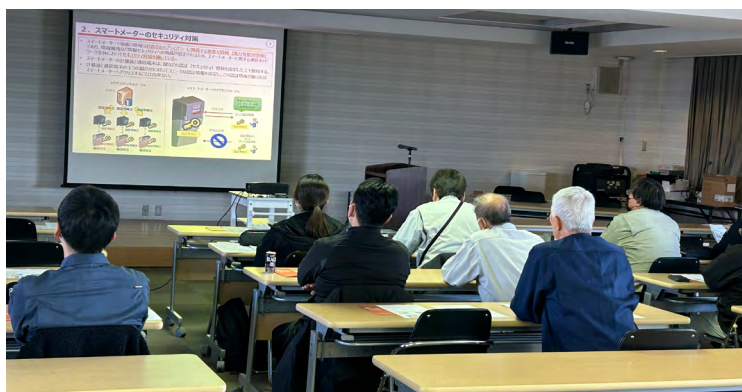
※電設関連払い出しとしては、六月をめぐりにリリースする予定の次世代型のスマートメーターの仕様についてモデル機器を手にとっていただいで説明をしました。ちなみに検満では三月から払い出してありますので、市中で見かけることもあるかもしれません。

(3) 「でんきLife脱炭素ガイド」のご紹介とエアコン室外機等の結線について

(4) 電設工事Net全面移行に向けた対応について
(4)については、電設工事Netの習熟度別に会場を分けて実施をしました。普段から電設工事Netを使用しているシステム利用ベテラン組に対しては、登録が難解と思われる遊休メッセンジャーケーブルを利用した接続引込線登録方法や既設オール電化住宅の電気温水器を入れ替える際の登録方法、登録して進めなかったケースの質疑応答などを紹介・実施しまし

た。また、電設工事Netは初心者で普段は書面で北海道電力ネットワークへ

工事申し込みをしているシステム利用初心者組に対しては、実際にシステムを操作し、仮のシナリオで登録する研修を実施しました。初心者組が手を動かしているところを見て、改めて確認したことは、このシステムは習うより慣れるが一番の攻略法かと思えます。臆することなく日頃からシステムに触れて慣れ親しんで欲しいと思います。



さりとて、パソコンやインターネットの使用が難しい方もおられます。組合では三月二日から、今まで北海道電力の小売契約の異動に関わる電設Webというシステムのみを展開していた組合事務局による代行登録サービスの運用を拡大し、北海道電力以外の小売電気事業者の契約異動に関わるシステムの代行登録と電設工事Netの代行登録もサービスの範囲に加えて新たに展開することと致しました。

そのインターネット電設申込代行登録の概要は以下のとおりです。

◆ 代行登録サービス利用には、函館地方電気工事協同組合に加盟している組合員だけが利用が出来ます。必要無し、利用回数に制限もありません

◆ 代行登録サービスの利用は電設Web等の契約異動

システム、電設工事Netのいずれかでも両方でも構いません

◆原則、代行登録サービスは低圧受電のみを対象とします

◆代行登録サービスの利用料は一件あたり三千円(税別)です

◆しゅん工調査申し込みは、代行登録サービスを利用する組合員が責任をもって組合事務局へ連絡してください。しゅん工調査連絡の失念による送電の遅延には、組合事務局は一切責任を負いません

『ちよつと現場が立て込んでいて、普段は自分で登録出来るんだけど、忙しいから組合事務局にお願いしちゃおうかな』というくらいのトーンでご利用いただければと思います。

最後に、業務多忙の折、二日間にわたり、講師を助めてくださいました北海道電力ネットワーク道南統括支店配電工事グループの皆さまには誌上をお借りして厚く御礼申し上げます。

新加入組合員の紹介

令和七年度加入の組合員を紹介いたします。



株式会社 アサヒ商材(北部支部)
佐藤 清 治

昭和四十三年四月二十五日生
函館市神山三丁目四八―一四
電話 〇一三八―三一一五―一〇一
推薦人(有)沢田電工舎・日函機器(株)

(加入年月日)令和七年十二月二十四日

編集後記

令和八年が始まってあっという間に三月ですが、今年のは色々ありました。

一月後半から、札幌周辺は記録的なドカ雪で札幌が

機能不全に、快速エアポートなど札幌圏のJRが運休となり、七千人が空港で孤立、交通障害も発生して物流停滞も起こり一部商品が品薄に、JRの運休も頻発し、市民生活には「災害級」の混乱でした。毎年同様の光景を目にします。早急の対策、特に排雪はなんとかならないでしょうか？

次は、高市総理が一月二十三日、衆院を解散し、一月二十七日に公示、衆院選は、二月八日に開票され全議席が確定しました。自民党が三分の二にあたる三〇〇議席を超え、一つの政党が得た議席数としては戦後最多。歴史的な圧勝となりました。立憲民主党と公明党が結成した中道改革連合は公示前の一六七議席から半数以下に大幅に減らして惨敗。二月十八日、第二二特別国会が開会、衆参両院の本会議で高市早苗総理が首班指名され、第一〇五代内閣総理大臣に選出、自民党の両院議員総会で高市総理が、まず、掲げたのは、選挙期間中に配布した公約集。「この公約を実現することが重要」「暗記するぐらいになつて」「挑戦をしない国に未来はない」とのこと、高市総理に大変期待しております。また、当地、北海道八区では自民党の向山じゅん議員が小選挙区で勝利して二期目に入ります。これから少子高齢化や人口減少、地方活性化のためにも全力で頑張ってもらいたいです。

次は、毎日感動したミラノ・コルティナオリンピック。なんと、金メダル五個・銀メダル七個・銅メダル十二個、冬季最高のメダル獲得数でした。最初はフィギュアスケート、りくりゆうペアの失敗のショートプログラム五位から、フリーは世界歴代最高得点を出して金メダルを獲得。五輪史上最大の逆転劇を演じた日本に感動を与えてくれました。またスノーボードが金四個を含むメダル九個を量産し日本のお家芸になったようですね。スピードスケートの高木美帆は三つの銅メダルを手にし、夏季を含めて日本女子最多の通算メダル数を十個としました、凄いです。前回スーツの規定違反による失格、高梨が悔し涙を流したジャンプ混合団体で、今回は三位、高梨選手は言う。「人生で取ったメダルの中で一番うれしい」これも感動で涙が...よかったです。チームジャパンの皆さん本当にお疲れ

様でした、感動をありがとうございます。

次はアメリカがイスラエルと共に二月二十八日、イランに対して大規模な戦闘作戦を実施しました。その理由は、イランによる差し迫った脅威があり、核開発計画の再構築を試みたこと、米国などを脅かす長距離ミサイルを開発していることを挙げ、核兵器とミサイル、ミサイル産業の完全な破壊を図ることとしています。攻撃を受け、イランは中東全域で反撃を実施しました。イラン外相は、アメリカとイスラエルによる一方的で違法な攻撃への報復だとしている。戦闘が激しさを増すたびに注目されるのが、イランが攻撃艇や機雷などを使用してホルムズ海峡の封鎖、原油はアジア特に日本は九割が輸入に頼っており、備蓄が約二五四日分ありますが、長引くと石油製品の値上げがあり、日本経済に極めて深刻な影響が及びます。封鎖は「実質的なオイルショック」を引き起こす可能性があり、本当に戦闘状態が早く終結することを願っています。

最後に、三月に入るとWBCが三年ぶりに開催、八名のメジャーリーガーも参加、また今回放送が、Netflix独占となりました。その最大の理由は放映権料が前回の約五倍、約千五百億円に高騰し、日本のテレビ局が購入困難になったためです。Netflixがこの巨大コンテンツを独占取得し、全試合をライブ配信する戦略に出ました。地上波で見られないが、日本世帯数(四八八五万世帯)の約二割以上の契約数及びスポンサー収入もあり、大谷翔平のプレー見ただから契約が増えそうです。大谷のいきなり満塁ホームランから、三連勝、東京ブルを一位抜け、アメリカへ盛り上がりすぎかな...いなづまが発行される頃には結果も出ていますが、今回も優勝、大いに期待して、日本国内に感動を待っております。(T・I)

題字 小寺寛一(第二代理事長)

発行所 函館地方電気工事協同組合

編集 いなづま編集委員会

住所 函館市日乃出町7番22号

印刷所 龍文堂印刷株式会社

あしたの光で “ごこちよい” を創ります。

東芝ライテック株式会社

北海道支店函館営業所

☎ 040-0001 函館市五稜郭町一十四 五稜郭114ビル3階

TEL 五一一六〇〇二
FAX 五一一六〇〇二



パナソニック株式会社 エレクトリックフークス社

北海道電材営業部
函館電材出張所

☎ 041-0808 函館市桔梗二丁目三四一六

TEL (011) 477-6333
FAX (011) 747-3806



河村電器産業株式会社

北海道支店函館駐在所

☎ 040-0011 函館市本町六一五 協和函館ビル3階

TEL (010) 648-7163
FAX (011) 331-7437
北海道支店 ☎ 060-0002 札幌市中央区北二条西四丁目一番地
TEL (011) 652-9190
FAX (011) 261-6262



石垣電材株式会社

ハイテック電気設備機器と情報通信エンジニアリングサービス

本 社 ☎ 060-0006 札幌市中央区北六条西一三丁目一番地

☎ (011) 210-5221 函館市西桔梗町五八九番地三一五
☎ (011) 491-6211 函館市西桔梗町五八九番地三一五
☎ (011) 631-3269 八雲営業所 ☎ 049-3104 二海郡八雲町内浦町二三四一五
☎ (011) 631-3269 八雲営業所 ☎ (011) 631-3269

未来環境を語る・造る

エミヤエアロパートナーズ株式会社

函館営業所

☎ 041-0824 函館市西桔梗町五八九一四九

電話 四八一五七五二(代表)
本社 札幌・営業所 釧路、苫小牧、小樽



情報社会をパフォーマンスする

田中商事株式会社

函館営業所

☎ 040-0072 函館市亀田町一三番八号

電話 四〇一〇八〇〇
本社・東京 営業所・札幌、札幌東、釧路

電設資材総合卸



株式会社 新 光 照 明

☎ 042-0934 函館市広野町五番九号

TEL (011) 551-0633
FAX (011) 551-0810